

平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 TRUCK-ONE
 コード番号 3047 URL <http://www.truck-one.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小川 雄也
 (氏名) 福谷 良昭
 配当支払開始予定日

TEL 0833-44-1100
 平成28年9月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	1,871	5.8	24	485.9	30	359.1	21	—
27年12月期第2四半期	1,768	△4.2	4	—	6	—	0	—

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 13百万円 (297.9%) 27年12月期第2四半期 3百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	8.79	—
27年12月期第2四半期	0.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第2四半期	2,808	589	21.0	242.99
27年12月期	2,636	581	22.1	239.83

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 589百万円 27年12月期 581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	2.50	—	2.50	5.00
28年12月期	—	2.50	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,062	11.1	89	73.2	89	59.5	57	73.8
								23.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期2Q	2,552,000 株	27年12月期	2,552,000 株
② 期末自己株式数	28年12月期2Q	125,500 株	27年12月期	125,500 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期2Q	2,426,500 株	27年12月期2Q	2,431,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済環境は、年明け以降の円高・株安に伴いマインドや企業収益の下振れ、在庫調整による生産抑制などから力強さを欠く状況が長期化しております。国際的にも、英国のEU離脱や米国利上げなどを巡る不透明感やテロ事件の続発が経済活動低下に繋がる懸念が窺われます。

このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、高年式車両の販売が好調に推移し、売上高及び損益面につきまして対前期比改善となりました。

運送関連事業につきましては、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が主要な事業として行っており、当第2四半期において売上高は横這いであるものの、損益面は対前期比改善しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績としては、売上高1,871,865千円（前年同期比5.8%増）、営業利益24,040千円（前年同期比485.9%増）、経常利益30,951千円（前年同期比359.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益21,338千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益149千円）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

①商用車関連事業

事業用車両の販売が増加したことにより、商用車関連事業の売上高は1,476,614千円（前年同期比10.4%増）、セグメント利益は8,950千円（前年同期はセグメント損失17,042千円）となりました。

②運送関連事業

取引先からの運送貨物・石油製品輸送の受注が堅調に推移したことにより、運送関連事業の売上高は395,251千円（前年同期比8.3%減）、セグメント利益は13,555千円（前年同期比9.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は2,808,346千円となり、前連結会計年度末に比べ171,700千円の増加となりました。このうち流動資産は204,184千円増加して1,943,682千円となりました。主な要因は商品及び製品が230,283千円増加したことによるものです。また固定資産は32,484千円減少して864,663千円となりました。主な要因は有形固定資産が25,737千円減少したことによるものです。

負債合計は2,218,721千円となり、前連結会計年度末に比べ164,021千円の増加となりました。このうち流動負債は182,319千円増加して2,111,959千円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が190,780千円、短期借入金が50,000千円増加し、未払金が79,693千円減少したことによるものです。また固定負債は18,298千円減少して106,762千円となりました。主な要因は長期借入金が26,214千円減少し、リース債務が9,840千円増加したことによるものです。

純資産合計は589,624千円となり、前連結会計年度末に比べ7,679千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が15,238千円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ61,537千円減少し、317,520千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は23,692千円（前年同期は72,750千円の資金増加）となりました。主な要因は、減価償却費43,392千円の計上、仕入債務191,838千円の増加による資金の増加及びたな卸資産205,766千円の増加による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は73,128千円（前年同期は66,791千円の資金減少）となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出72,129千円による資金の減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は12,101千円(前年同期は48,156千円の資金減少)となりました。主な要因は、短期借入金50,000千円の増加による資金の増加と、長期借入金の返済による支出45,574千円、リース債務の返済による支出9,088千円及び配当金の支払額による6,008千円による資金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の連結業績予想につきましては、平成28年2月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更いたします。

なお、当第2四半期連結累計期間において、損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	411,081	349,543
受取手形及び売掛金	217,211	249,388
商品及び製品	1,075,527	1,305,810
仕掛品	11,842	4,254
原材料及び貯蔵品	2,580	3,212
繰延税金資産	4,401	9,474
その他	17,508	22,631
貸倒引当金	△655	△632
流動資産合計	1,739,497	1,943,682
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産(純額)	88,952	83,126
土地	410,973	410,973
その他(純額)	236,032	216,120
有形固定資産合計	735,958	710,220
無形固定資産合計	1,527	993
投資その他の資産		
投資有価証券	96,766	87,057
長期前払費用	132	110
破産更生債権等	6,804	1,189
繰延税金資産	10,642	13,162
敷金及び保証金	22,766	22,511
その他	29,179	30,433
貸倒引当金	△6,629	△1,014
投資その他の資産合計	159,662	153,450
固定資産合計	897,147	864,663
資産合計	2,636,645	2,808,346
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	464,692	655,472
短期借入金	1,210,000	1,260,000
1年内返済予定の長期借入金	68,848	49,488
リース債務	15,767	14,527
未払金	137,207	57,514
未払法人税等	13,253	15,473
賞与引当金	687	16,064
その他	19,182	43,418
流動負債合計	1,929,639	2,111,959

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
固定負債		
長期借入金	59,355	33,141
リース債務	9,507	19,347
長期未払金	9,573	8,110
繰延税金負債	2,260	332
退職給付に係る負債	44,364	45,831
固定負債合計	125,060	106,762
負債合計	2,054,700	2,218,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	444,850	460,089
自己株式	△8,906	△8,906
株主資本合計	578,625	593,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,319	△4,238
その他の包括利益累計額合計	3,319	△4,238
純資産合計	581,945	589,624
負債純資産合計	2,636,645	2,808,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,768,666	1,871,865
売上原価	1,541,158	1,619,780
売上総利益	227,507	252,085
販売費及び一般管理費	223,404	228,044
営業利益	4,103	24,040
営業外収益		
受取利息	48	41
受取配当金	455	479
受取保険金	446	6,255
保険解約返戻金	1,315	361
持分法による投資利益	2,612	1,834
その他	3,522	3,391
営業外収益合計	8,400	12,363
営業外費用		
支払利息	5,462	4,206
その他	300	1,246
営業外費用合計	5,762	5,452
経常利益	6,741	30,951
特別損失		
貸倒引当金繰入額	5,614	-
特別損失合計	5,614	-
税金等調整前四半期純利益	1,127	30,951
法人税、住民税及び事業税	10,838	15,182
法人税等調整額	△9,860	△5,569
法人税等合計	978	9,612
四半期純利益	149	21,338
親会社株主に帰属する四半期純利益	149	21,338

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	149	21,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,314	△7,558
その他の包括利益合計	3,314	△7,558
四半期包括利益	3,463	13,780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,463	13,780
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,127	30,951
減価償却費	55,020	43,392
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,599	△5,636
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,006	15,377
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,543	1,467
受取利息及び受取配当金	△503	△520
支払利息	5,462	4,206
持分法による投資損益 (△は益)	△2,612	△1,834
売上債権の増減額 (△は増加)	△99,854	△2,681
たな卸資産の増減額 (△は増加)	46,172	△205,766
未収入金の増減額 (△は増加)	△3,517	-
仕入債務の増減額 (△は減少)	64,930	191,838
未払金の増減額 (△は減少)	△3,266	△6,710
未払費用の増減額 (△は減少)	526	411
未収消費税等の増減額 (△は増加)	5,269	△9,867
未払消費税等の増減額 (△は減少)	611	△18,796
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	-	5,614
その他	1,103	△1,041
小計	85,532	40,402
利息及び配当金の受取額	504	521
利息の支払額	△5,285	△4,269
法人税等の支払額	△8,000	△12,962
営業活動によるキャッシュ・フロー	72,750	23,692
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△0
投資有価証券の取得による支出	-	△0
固定資産の取得による支出	△67,226	△72,129
貸付金の回収による収入	349	300
その他の支出	△2,408	△2,133
その他の収入	2,495	834
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,791	△73,128
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△64,965	△45,574
割賦債務の返済による支出	△13,853	△1,431
リース債務の返済による支出	△13,330	△9,088
配当金の支払額	△6,007	△6,008
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,156	△12,101
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△42,198	△61,537
現金及び現金同等物の期首残高	308,259	379,057
現金及び現金同等物の四半期末残高	266,061	317,520

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,337,699	430,967	1,768,666	—	1,768,666
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,213	14,492	36,706	△36,706	—
計	1,359,913	445,459	1,805,372	△36,706	1,768,666
セグメント利益又は損失(△)	△17,042	12,359	△4,682	8,785	4,103

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額8,785千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,476,614	395,251	1,871,865	—	1,871,865
セグメント間の内部売上高 又は振替高	44,652	13,001	57,654	△57,654	—
計	1,521,266	408,253	1,929,519	△57,654	1,871,865
セグメント利益	8,950	13,555	22,505	1,534	24,040

(注) 1 セグメント利益の調整額1,534千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。